

令和7年度 丹波市 認知症地域支援推進員活動報告

1 認知症地域支援推進員について

3名（各圏域地域包括支援センター） 2名（基幹型地域包括支援センター）

2 認知症地域支援推進員の役割

- (1) 普及啓発 ・ 定期相談（認知症疾患医療センターとの連携）
- (2) 認知症介護者支援（認知症疾患医療センターとの連携）
- (3) 認知症初期集中支援事業の実施
- (4) 認知症カフェ開催（後方支援、交流会）
- (5) 認知症疾患医療センターと包括との連絡会
- (6) 認知症ガイドブックの更新
- (7) キャラバンメイト連絡会開催・企画・運営
- (8) 認知症サポーター養成講座の実施
- (9) 認知症の日・月間普及啓発活

【報告者】西部地域包括支援センター：中村奈央美

東部地域包括支援センター：山本亜弥 大久保真理

丹波市 認知症施策全体図

丹波市の認知症施策の推進に向けた体系図
(丹波市第9期介護保険事業計画より)



標題 地域共生社会・認知症バリアフリーに向けた取り組み

◇認知症サポーターとともに活動

- R7年度新たに青垣地域で認知症カフェ（もの忘れカフェよってき亭）を立ち上げました。
- 「よってき亭」は「みんなが安心して集いつながれる場所」を目指し活動を開始しました。
- 立ち上げにあたり、過去に認知症サポーター養成講座を受講された市民の中で、活動に賛同いただける方を募り、立ち上げメンバーとして一緒に活動してきました。
- 行政や包括だけで考えるのではなく地域の住民であるサポーターさんに「自分にできることは何か」を一緒に考えていただき、活動を共にしてきました。
- 盛大に始まったカフェですが、「本当に必要な方に届いているのか」という悩みもあり、「実際に参加いただいた方とどのように過ごそうか」「当事者の方はどのような場所を望んでおられるのか」などまだまだ試行錯誤しながら、運営を進めている段階です。
- 次年度は地域でのカフェの認知度を上げ、カフェを必要とされている方に一人でも多く安心できる場所としてご案内できればと考えています
- カフェだけですべて解決できるわけではありません。
- カフェの活動を通じて地域の中にも認知症の理解が広がっていくような活動の展開をしていきたいです。



R7.5月～スタート
季節に応じた講話やイベントを実施しました



認知症の方とともに歩んでいける推進員活動を目指しています。本人の思いは本人に聞かないとわかりません。ご本人の声を大切に、希望ある生活につながるような活動を継続します。



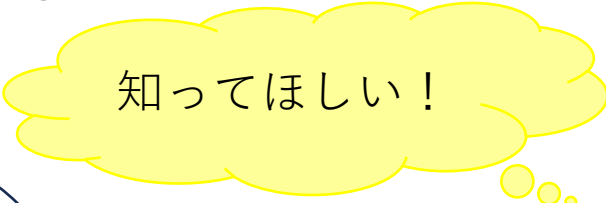
◇認知症地域支援推進員って何する人？

地域や、相談者のそんな声から・・・

知ってほしい、身近に感じてほしい思いで
チラシの作成をし、
カフェや個別の相談で配布しました。

↓ ↓ ↓

- ・ 知らなかった
- ・ 相談したい
- ・ また聞いてほしい
- ・ 見守ってくれる人が増えた



【認知症とともに生きる希望宣言】

- 1、自分自身ごとらわれている常識の殻を破り、前を向いて生きていきます。
- 2、自分の力を活かして、大切にしたい暮らしを続け、社会の一員として、楽しみながらチャレンジしていきます。
- 3、私たち本人同士が、出会い、つながり、生きる力をわき立たせ元気に暮らしていきます。
- 4、自分の思いや希望を伝えながら、味方になってくれる人たちを身近なまちで見つけ、一緒に歩んでいきます。
- 5、認知症とともに生きている体験や工夫を活かし、暮らしやすいわがまちを一緒に作っていきます。

認知症かな？と不安を感じる方
認知症の人の介護に悩んでいる方
お気軽にご相談ください。
(来所、電話、訪問など対応可能)
認知症地域支援推進員があなたを支えます。

*丹波市の各圏域の地域包括支援センターにも
配置されています。



【丹波市東部地域包括支援センター】
丹波市春日町黒井1500 (ハートフルかすが2階)
TEL : (0795) 74-1900
FAX : (0795) 74-1901
担 当 : 山本、大久保

知ってもらうことでご相談や問
い合わせが増えました。
市内の全圏域に配布できるよ
う各圏域に伝達しました。

身近に感じてほしい!

丹波市東部地域包括支援センターの
認知症地域支援推進員をご紹介します

認知症地域支援推進員って何する人？



山本です。
気軽に声をかけて
下さいね!

認知症の人やその家族が、住み慣れた
地域で安心して暮らし続けられるよう
行政・医療機関・介護事業所などの関係
機関をつなぎ、皆さまの日常生活を支援
する専門職です。

【話す・聴く】

認知症の人やその家族の
お悩み、日常の困りごと
などをお聴きします。



大久保です。
一緒に活動して
います!

【つながる】

関係各所との連携・調整
情報共有を図り、必要な
サービスにつなぎます。

【支える】

認知症の人やその家族が
その人らしく安心して暮
らせるよう、認知症を正
しく知ってもらう活動を
行います。

認知症の人にやさしいまちづくりに取り組んでいます



◇3年目を迎えた認知症カフェ

毎月開催
しました



手品のネタに驚嘆！



地域ボラによる人形劇を鑑賞



円になって認知症レクを楽しみました



参加者によるハーモニカ演奏

継続して開催することで当事者・家族の参加が増え、ボランティアさんの活動や地域の交流も広がりました。また、生活支援コーディネーターとともに地域での認カフェ開催に向けて活動しています。



歌体操も 大いに盛り上がり



夏休みには地域の子供たちと盆踊り



介護者からのお話も聞きました



地域の役員さんも自地域に広げるために参加

